

結成70年の歴史ある

あなたも香川県教職員組合へ

いじょまきばさき

子どもたちと教職員の幸せを考えませんか？

学校はみんなのもの。子どもたち、保護者、そこにいる教職員だからこそ、後方支援としての教職員組合が必要です。

みなさんは、学校の先生になるにあたって、どんな理想を描きましたか？

子どもたちの声を大切にして一人一人の思いを大切にする学級経営でしょうか。子どもたちが考えを巡らせ、「なんで？」「わかった！」「そうか！」と声を上げるような熱中できる授業でしょうか。それとも、教科書を確実に定着させていく授業でしょうか。

日本ではこの20年くらいの間に、数値によって物事の良し悪しを推し量ろうとする風潮が急速に進みました。社会のあらゆる活動を経済的な価値によって分析しようという流れです。教育の現場も例外ではありません。全国学力・学習状況調査における「学力」の向上を図ることや、子どもたちの学習や生活を「学習規律」としてルール化すること、保護者は学校に対して、猛烈に抗議をしてくることはこうした社会の考え方の変化によるものということができます。

そもそも、子どもたちが地域の中ですくすく育つためには、私たち教職員の力だけでなく、保護者や地域のみなさんとの力合わせが欠かせません。そのうえで、私たちが子どもたちと教育活動を進める上では、教育基本法にある「人格の完成」という大きな基盤を胸に、子どもたちや保護者の願いに応えていきたいものです。

一方で、国や文部科学省、県教委が様々な施策を進めていて、その多くは教育を数値で図ろうとするものです。私たち教職員が抱える多忙さや多忙感、「本当はもっと子どもたちとこんな教育をしたいのに…」という葛藤は、本来的な教育の姿と数値化を求める今日的な社会の風潮の狭間にある、教職員として大切な思いなのです。



青年部平和学習 沖縄にて

香川県教職員組合は、1947年に結成されました。2018年で71歳です。この間「学年問題」「勤務評定の導入」など教育に関する大きな問題がありました。そんな中で香川県の子どもたちのために教育を守り発展させるためにはどうすべきと常に考えてきました。今は当たり前の育児休暇制度や介護休暇制度も、教職員の心身の健康とゆとりが子どもたちの豊かな教育につながるとかんがえ、長年とりくんできた運動の成果なのです。こうした歴史があるからこそ、現代の問題点が見え、本質をつかむことができるのです。こSNSが発達した現代でも、私たちが大切にしていきたいのは、同じ香川の中で集い合える仲間がいるということです。

学校の中では、あるいは同じ町で、そして同年代で学びあったり、本音を言い合える場づくりをしたりします。だからこそ、教職員が元気に教育活動に向かえるための知恵を出し合い、工夫したり場づくりをしたりします。そうした、嘗みをきっかけにして、香川の教育がよりよく発展していくことを日々願っています。



エデュカフェ 日頃の悩みを話しちゃえ！

私が先生になつたとき
私が先生になつたとき
私が先生になつたとき
私が先生になつたとき
私が先生になつたとき

私が先生になつたとき
私が先生になつたとき
自分がスクラムの外にいて
自分の腕を組んで
子どもたちに勇気を出せと
言えるのか

私が先生になつたとき
自分がたたかいから目をそむけて
子どもたちに勇気を出せと
言えるのか

私が先生になつたとき
ひとり手を汚さず
自分の腕を組んで
子どもたちにがんばれがんばれと
言えるのか

私が先生になつたとき
自分が理想を持たないで
子どもたちにいつたいどんな夢が
語れるのか

私が先生になつたとき
自分が理想を持たないで
子どもたちにいつたいどんな夢が
語れるのか

私が先生になつたとき
自分が理想を持たないで
子どもたちにいつたいどんな夢が
語れるのか

私が先生になつたとき
自分が理想を持たないで
子どもたちにいつたいどんな夢が
語れるのか

教職員組合が得意とする3つの分野

香教組ホームページ

<http://kakyoso.com/>

現代を読む力

本質をつかむ知恵

仲間と
集い合う
行動力

私が先生になつたとき

私が先生になつたとき

自分が真理から目をそむけて

子どもたちに本当のことが
語れるのか

教員の給与 全国人事委員会連合会の給与モデル表並みに引き上げ実現！

全国でも低位の香川県の教員給与！とりあえず標準に…

香川県の給与は、全国に比べかなり低位でした。香教組は、長年、香川高教組（香川県高等学校教職員組合）とともに、まずは、せめて全国人事委員会連合会（全人連）の「参考モデル給与表」並みの引き上げをつよく要求してきました。2018年1月から、新給与表が適応されています。若年層を中心にベースアップが図られました。

しかし、ベテラン層は現給補償が中止されるなど、厳しい状況が続いています。退職手当引き下げについても、2018年4月実施になったものの、退職後の生活に不安が残るなど課題が山積みです。また、行政主導の「働き方改革」については、現場の実態を十分に考慮したものとは言い難いのも事実です。



退職手当引き下げ反対！大交渉

第1回パワー・アップ学習会のご案内

2019年度教員採用選考試験に向けて対策講座を開催します。1人ではできない「集団面接」の練習もします。ぜひ、お誘いあわせの上ご参加ください。

- 1 日時 4月22日(日)10:00～12:00
2 場所 高松テルサ 大会議室
3 参加費 300円(資料代)

どなたでも参加できます。直接会場にお越しください。

教職員の助け合い・教職員のための

全教共済に加入を！

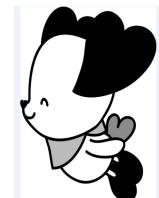
- 総合共済
 - 火災共済
 - 生命共済
 - 医療共済
 - 傷害共済
 - 教職員賠償責任共済
 - くらしの賠償責任共済
 - 年金共済

秀川教達 (087-864-4797 <秀教組合館内>)

- 全教自動車保険

七問合甘

香川そんぽヤンター (087-802-0555<香川高教組内>)



採用選考試験勉強会始まっています！

みんなでレベルUP！

高松会場	4/10	4/24	5/8	5/22	6/5	6/19	7/3
丸亀会場	4/18	5/2	5/16	5/30	6/13	6/27	7/11
大川会場	4/10	4/24	5/8	5/22	6/5	6/19	7/3
三豊会場	4/17	5/1	5/15	5/29	6/12	6/26	7/10

いずれも19:00~21:00 資料代100円

※どなたでも参加できます。

詳細は 県教組HPをご覧ください

事務所には様々な来客がある。先日、営業に来た方から「〇〇小学校にお勤めだったのです?」と聞かれた。教子のおばあ様たつた▼現在は中2で県外に住んでいるとか。昔話に花が咲いた。おばあ様のことばで印象に残ったのが、「安心して学級で過ごすことができた。うまく自分のことを表現できなかった。」といふ。おばあ様のことを表現できなかった。みんながわからうとしてくれた」という話だつた▼當時のことを振り返つてみても、楽しく充実した2年間だったが、課題が山積み、トラブルも次々おこり、彼のことは「そうだったかな」と記憶もあいまいだ▼あれから5年。学校現場は、「学習規律」だの「ゼロトレランス」だの「英語や道徳の教科化。学習状況調査の平均点競争。子どもにどうでも教職員にとつてもどんどん多忙になつていて。いかにして、子どもたちが安心して過ごせる学級や学校を保障するか、教職員が安心して仕事ができる職場をつくっていくかが難題になつていて▼それでも、2018年度は、「働き方改革」に着手されることになつたし、東かがわ市では、英語の早期導入には首をかしげても、それに対する教職員増も並行して行おうとしている▼市町教育委員会との懇談や要請を繰り返し、粘り強く現場の大変さを訴えてきた成果だ▼「寄宿舎教育充実と発展のための署名」を提出した際、県教委は「この署名が県議会へ予算要求をする時の後押しになる。たいへんありがたい」と言つた▼教職員が組合に集い、子どもたちのためには、香川の教育のために声を上げ続けたい▼あなたも、香教組へ!さあ!一緒に!